

福知山市内29郵便局が 「中丹ふるさとを守る活動」に関する協定を締結

中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業

要 旨

平成29年12月4日（月）市民交流プラザふくちやまにおいて、福知山市内の全郵便局と福知山市、中丹広域振興局で高齢者等の見守り活動に関する協定を締結しました。

郵便局の見守り活動では、郵便配達時や店内での高齢者等の異変を察知した場合は、消防署や市役所等に必要な情報を通報することとしています。

高齢化や核家族化が進む近年において、こういった活動は、住民の方々が、住み慣れた土地で安心し、いきいきと暮らせるためのセーフティーネット構築に大きく貢献いただけるものと期待しています。

1 「中丹ふるさとを守る活動に関する協定締結式」の概要

(1) 日 時 平成29年12月4日（月）午前11時00分から11時40分

(2) 場 所 市民交流プラザふくちやま（3階）視聴覚室

(3) 締結者 【事業者】 福知山市内郵便局代表 福知山内記郵便局 蒲局長

【市】 福 知 山 市 大橋市長

【府】 中丹広域振興局 野村局長

(4) 内 容

郵便局の見守り活動における役割分担や通報体制等を定めた協定書、覚書を3者で締結

2 協定式の様子



協定締結式（左から大橋市長、蒲郵便局長、野村局長）



ゆるキャラも協定式に参加



24郵便局長が出席

《「中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業」の概要》（平成23年2月創設）

(1) 目 的

中丹広域振興局管内で企業活動を営む事業者等の見守り活動や農村交流活動等を推進することにより、事業者活動等の促進を図るとともに地域の安心安全な暮らしの確保や農村の活性化を図ることを目的とする。

(2) 事業内容

ア) 見 守 り 活 動：事業者等が配達時等に住民の日常生活の異変を発見した場合、行政に連絡する

イ) 農村交流活動：事業者等が地域、集落の維持活性化に資する交流活動を実施する

(3) 中丹広域振興局の役割

見守りや交流を実施する事業者等と市や地元とのマッチング、調整及び広報等

(4) 協定締結実績

ア) 見 守 り 活 動：11事業者21協定（福知山市9協定、舞鶴市7協定、綾部市5協定）

イ) 農村交流活動：4事業者 4協定（福知山市4協定）※うち、1事業者は見守り活動も実施（重複カウント）